

研究課題名	糖尿病足病変患者における 退院後フットケア外来通院の創傷再発に伴う再入院の現状
研究の意義・ 目的	一度糖尿病足病変を発症すると、その後の再発率は1年間に40%と高く、フットケア外来ではその予防に取り組んでいます。 この研究の目的は、糖尿病足病変で退院後にフットケア外来を通院している患者様の背景や再入院、足切断等の病態、足病変リスク要因などを調査し、創傷再発に伴う再入院の実態を明らかにすることです。 退院後フットケア外来に通院した患者様の生活背景や足病変リスク要因の現状が明らかになることで、今後のフットケア外来での適切な指導や運用方法を検討することにつながります。
研究を行う 期間	2025年看護部研究倫理審査委員会の承認後～2026年2月28日
研究協力を お願いしたい方（対象者）	2019年4月1日～2025年3月31日に糖尿病性足病変で入院された患者様
協力をお願いしたい内容 と研究に使わせていただく 試料・情報等の項目	電子カルテから以下の内容についてデータ収集を行います。なお、個人の特定につながる内容は収集しません。 ・創傷管理を目的とした再入院の有無 ・性別、年齢、病名、入院期間、入院時のHbA1c、足切断の有無 ・動脈疾患合併症透析の有無、ABI、当院外来通院、独居の有無
試料・情報の 他機関への提供	他機関への提供はありません 本研究で得られた結果は、2026年2月27日・28日に開催されます、第6回フットケア・足病医学会にて発表予定です。
この研究を行っている共 同研究機関	この研究は大阪公立大学医学部附属病院のみで行われます。
試料・情報を 管理する責任者	大阪公立大学医学部附属病院 フットケア外来 データ管理責任者 森田真麻
本研究の 利益相反	本研究に関連する開示すべき利益相反関係にある企業はありません
研究に協力を したくない場合	下記窓口へ連絡することで本研究への拒否をすることができます。辞退の意思を示した場合でも、患者様が不利益を受けることはありません。意思表示は2025年12月27日まで対応させていただきます。これ以降は、データは完全に加工され個人と紐づけられませんので、拒否することができなくなります。
連絡先	大阪公立大学医学部附属病院 フットケア外来(生活習慣病・糖尿病センター) 電話:06-6645-2121(代) 時間:平日 9:00～17:00 対応者:看護師 森田真麻(研究責任者) 江尻加奈子(共同研究者)

(人を対象とする看護系研究に関する情報公開)

	病院代表番号、交換台から担当者へ連絡可能です。対応者が不在の場合は、後日折り返しのご連絡をさせていただきます。
--	---